

## 2021年 注文住宅動向・トレンド調査 ～土地探し苦戦者が増加、ZEH導入率は過去最高に 検討者の約4割がウッドショック影響ありと回答～

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：北村 吉弘）の住まい領域の調査研究機関であるSUUMOリサーチセンターは、すべての人の自分らしい人生を応援するため「住まいの価値」を提言・実証する研究を進めております。このたび、注文住宅の建築者・検討者を対象に調査を行いました。2021年の調査結果の一部を抜粋してご報告申し上げます。

### 注文住宅の建築費が増加。土地費用も増加し、首都圏中心に土地探して困っている人が増えている（建築者）

- 建築者（全国）の建築費用（土地代を除く）は平均2,988万円。前年より109万円増加。（P6）
- 建築者（全国／新規土地取得者）の土地費用は平均1,678万円。前年より192万円増加。（P7）
- 建築時の土地の有無について、建築者で「土地なし」であった人は、全国で74.1%（前年比2.6ポイント増）、首都圏で75.3%（前年比6.4ポイント増）。首都圏は過去5年で最多。（P9）
- 検討を始めるときの困りごととして、建築者（全国）では、「最初に何から始めたらよいかわからない」が4.2ポイント増加。また、「条件に合った土地が見つからない」も2年続けて増加している。（P10）
- 建築者（全国／新規土地取得者）の土地探しの際の不満は、「希望するエリアに土地が見つからなかった」40.6%が最多。首都圏では「希望するエリアに土地が見つからなかった」が38.8%と前年比6.5ポイント増加。（P11）
- 建築時の重視項目として、建築者（全国）では、「設計の自由度が高いこと」が5.3ポイント、「子育てがしやすい間取りであること」が3.5ポイント、「間取り・プランが良いこと」が2.8ポイント前年に比べて増加。（P12）

### 展示場や不動産会社への訪問社数が減り、WEBでの検討やオンラインでの打ち合わせの利用が進んだ（建築者・検討者）

- 建築者（全国）では、「社名を検索」「クチコミを見た」「建築会社のホームページを見た」などのネットで触れた社数は、いずれも前年より微増。一方、「住宅展示場を訪問した」社数は減少傾向にある。（P14）
- 自宅等から行う検討方法の利用は全般に昨年より進んだが、特に「画面共有機能（Zoom等）」は検討者（全国）で前年比8.5ポイント増加し18.1%の人が利用した。（P16）

### ZEH導入率が増加。過去最高に（建築者）

- 建築者（全国）のZEH認知者のうち、導入した人は26.2%。前年から4.4ポイント増加し過去最高の導入率。（P17）
- ZEH導入による光熱費等の経済的メリットは、平均で8,060円/月。（P17）  
※ZEH（ゼッチ）（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）とは「外皮の断熱性能等を大幅に向上させるとともに、高効率な設備システムの導入により、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギーを実現した上で、再生可能エネルギーを導入することにより、年間の一次エネルギー消費量の収支がおおむねゼロとすることを目指した住宅」です。

### ウッドショックに関心を寄せている検討者が多く、約4割の検討者が実際に影響を受けている（検討者）

- 検討者（全国）の72.8%がウッドショックを認知。65.3%の人が関心を寄せており、実際に影響を受けた人は、39.2%。「費用が上がること」を気にする人が最も多く、「とても気になる」「やや気になる」で82.5%。（P18）  
※ウッドショックとは「輸入木材不足により国産材を含めた建築用木材の高騰が起きている状況」のことです。

### 防災意識は昨年度より微増、ハザードマップの確認を行う人が半数を超えた（建築者）

- 建築者（全国）で、建築に当たり防災を「かなり意識していた」または「意識していた」人は74.3%。（P19）
- 実際に取り入れた対策として、「地震に強い地盤」「地震に強い構造」といった地震対策は減少。本年度より追加した「ハザードマップを確認し、災害リスクを確認」は52.6%の人が実施している。（P19）

本件に関する  
お問い合わせ先

<https://www.recruit.co.jp/support/form/>

## SUUMO副編集長による解説

注文住宅の土地代・建築費用ともに増加、土地探しで困っている検討者も昨年に引き続き増加するという結果がでました。コロナ禍で新築分譲一戸建ての販売好調による土地の争奪戦が、土地代に影響したと考えます。検討者の希望する土地を見つける難易度も上がっており、土地を一緒に探すことができる、または土地を押さえている事業者へのニーズは、今後ますます高まっていくのではないのでしょうか。そして、建築費用の増加に関しては、ウッドショックでの木材の高騰が影響しており、検討者も予算アップを検討しているようです。



SUUMO副編集長  
中谷 明日香

コロナ禍の注文住宅への影響としては、間取りプランの自由度への関心が高まっていることが挙げられます。建築時の重視項目として「設計の自由度が高いこと」が前年と比べて5.3ポイント増加しており、コロナ禍でのステイホームにより住まいへのこだわりが増したと考えられます。また、建築会社の探し方も変化しています。展示場や不動産会社へ直接訪れず、WEB上での検討やオンラインでの打ち合わせの利用が増加しており、検討のオンライン化は今後も進んでいくでしょう。

最後に着目したい調査結果は、ZEHが認知率はここ数年頭打ちのなか、導入率が過去最高を更新したことです。政府が省エネ推進に向けて住宅の省エネ基準の適合義務化の検討を進めているなかで、消費者の関心の変化が気になるところです。ハウスメーカー大手各社も、ZEH商品の強化を図っておりますし、実際のZEH導入による光熱費などの経済的メリットは、平均で8,060円/月という結果もでており、経済的メリットの大きさからも今後も導入率は伸びていくのではないかと見立てています。

## SUUMOリサーチセンターについて

SUUMOリサーチセンターは、SUUMOの調査研究機関として、住まいや暮らしについての調査、住まいの品質向上に向けた実証実験、テクノロジーの実態調査を行っています。業界に向けた提言や生活者に向けた発信によって、住まいの価値を高め、ひとりひとりにその価値が届くまでの伴走・支援をしています。リクルート住宅総研としての創立以来、約20年に渡って培ってきた住まいの検討者と不動産事業者に関する深い現場知見と『SUUMO』という国内最大級メディア運営に基づくデータに依拠した、実現できる未来を発信していきます。

## リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人一人のライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、メディア&ソリューション、人材派遣の3事業を軸に、4万6,000人以上の従業員とともに、60を超える国・地域で事業を展開しています。2020年度の売上収益は2兆2,693億円、海外売上比率は約45%になります。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人一人が輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここがない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ：<https://recruit-holdings.com/ja/> リクルート：<https://www.recruit.co.jp/>

- 調査目的 注文住宅の建築者／検討者（建築予定者）の意識や行動の把握
- 調査対象 下記条件を満たすマクロミルモニターの男女個人  
 【建築者】 1年以内に一戸建て（新築・建て替え注文住宅）を建築（竣工ベース）した人  
 【検討者】 今後2年以内に一戸建て（新築・建て替え注文住宅）の建築を検討している人  
 ＊上記いずれも本人または家族が下記職業の人を除外  
 住宅メーカーまたは販売、不動産・建設関連、広告代理店・市場調査関連
- 調査地域 全国
- 調査方法 インターネットリサーチ
- 調査時期 スクリーニング調査 : 2021年7月30日（金）～8月11日（水）  
 本調査 : 2021年7月30日（金）～8月11日（水）
- スクリーニング調査対象 304,193 サンプル
- 本調査有効回答数 【建築者】 1,884サンプル（全国） 【検討者】 1,874サンプル（全国）
- 調査実施機関 株式会社マクロミル

「調査結果を見る際の注意点」

- \* %を表示する際に小数点第2位で四捨五入しているため、%の合計値が「全体合計（100%）」や「小計」と一致しない場合がある
- \* 数値自由回答は異常値（外れ値）回答者を除外して集計しているため、基数（n）が他の設問と異なる場合がある

「有効回収サンプル数とウェイトバック集計」

- \* 2017年のリリース発表より、過去調査分も含め回収サンプルの偏りを、実際の建築者・検討者の地域別出現率に合わせる補正（ウェイトバック集計）を行った
- 2018年、【検討者】のデータに関し、注文住宅検討者の地域別出現率に合わせる補正（ウェイトバック集計）の方法について方針を変更した。そのため、2017年以前のリリース発表と数値が若干異なる場合がある
- \* 本年（2021年）の有効回収サンプル数とウェイトバック後の集計サンプル数は以下のとおり  
 （ウェイトバック集計の詳細は次ページ参照）

■有効回収サンプル数		(人)			→	■ウェイトバック後の集計サンプル数		(人)		
		地域						地域		
		首都圏	その他	計			首都圏	その他	計	
種別	建築者	397	1,487	1,884	種別	建築者	350	1,534	1,884	
	検討者	531	1,343	1,874		検討者	448	1,426	1,874	

[首都圏] 東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県

[その他] 上記首都圏以外の43道府県

■ ウェイトバック集計の目的

回収サンプルの偏りを、実際の建築者・検討者の地域別出現率に合わせることを目的とし、ウェイトバック集計を行った。

注文住宅動向調査の集計・分析のために、注文住宅建築者と注文住宅検討者それぞれについて、平成27年国勢調査から得られた人口と本件のスクリーニング調査から得られた注文住宅建築率と注文住宅検討率とを掛け合わせて、エリア（8区分）ごとの構成比を推計し、集計サンプルの構成比に一致させた。

■ 使用するデータソース

平成27年国勢調査

平成29年から令和3年（2017年～2021年）実施の  
注文住宅動向調査のスクリーニング調査結果と本調査結果

■ エリア区分

- 1.北海道・東北地方 北海道 青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県
- 2.北関東地方 茨城県 栃木県 群馬県
- 3.首都圏 埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県
- 4.北陸・甲信越地方 新潟県 富山県 石川県 福井県 山梨県 長野県
- 5.東海地方 岐阜県 静岡県 愛知県 三重県
- 6.近畿地方 滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県
- 7.中国・四国地方 鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県
- 8.九州・沖縄地方 福岡県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県 沖縄県

■ エリアごとの人口（平成27年国勢調査より）

<エリア>	<人口>	<構成比>
1.北海道・東北地方	8,914,051	11.2%
2.北関東地方	4,333,203	5.4%
3.首都圏	23,658,362	29.6%
4.北陸・甲信越地方	5,011,038	6.3%
5.東海地方	9,428,140	11.8%
6.近畿地方	12,947,950	16.2%
7.中国・四国地方	6,800,687	8.5%
8.九州・沖縄地方	8,830,784	11.0%
合計	79,924,215	100.0%

※20歳以上～69歳以下の人口

※本調査では、70歳以上のサンプルも回答しているが、人口構成のバランスを考慮し69歳以下とする

※年齢の1歳ずらしの対応は行わず、国勢調査の間隔と同様に5年間程度継続する

■ WB値一覧

	2021年WB値		2020年WB値		2019年WB値		2018年WB値		2017年WB値	
	注文住宅建築者	注文住宅検討者								
北海道・東北地方	1.1267099581	1.1595553239	1.0608315686	1.1435586857	1.0411673297	1.0555317958	1.0241421407	1.0755817793	1.0175096521	1.0267083315
北関東地方	1.1966115163	1.3479596936	1.1995597129	1.3396950893	1.2682760742	1.1622270218	1.2064715989	1.2019774672	1.2245882099	1.1932141296
首都圏	0.8809782778	0.8432029551	0.8751564254	0.8651590866	0.8885876602	0.8990666606	0.8809067940	0.9653117761	0.8808693983	0.8686657316
北陸・甲信越地方	1.1708916499	1.1531521511	1.2614431774	1.2299277736	1.2422149088	1.1364878759	1.1880380971	1.1440669100	1.2275863138	1.2084217376
東海地方	0.9054537689	0.9226757750	0.9237237889	0.9463288854	0.9270346524	0.9544653045	0.9418002924	0.9157235029	0.9461217596	0.9701744123
近畿地方	0.8420280029	0.8789694527	0.8247872093	0.8507358811	0.8379573094	0.8464369171	0.8477836576	0.8475966984	0.8393176908	0.8448219288
中国・四国地方	1.1117958403	1.0872547079	1.0786536720	1.0542689604	1.0582314206	1.0459023036	1.0713657885	1.0107501447	1.0674021062	1.0720976090
九州・沖縄地方	1.2083070241	1.2590314588	1.2863284600	1.2088583088	1.1792832943	1.2131016325	1.2572083291	1.1165276041	1.2266800424	1.2458359112

- 調査地域 全国
- 調査方法 インターネットリサーチ
- 調査時期
 

(2020年)	スクリーニング調査	: 2020年7月31日 (金) ~8月11日 (火)
	本調査	: 2020年7月31日 (金) ~8月11日 (火)
(2019年)	スクリーニング調査	: 2019年7月31日 (水) ~8月9日 (金)
	本調査	: 2019年7月31日 (水) ~8月9日 (金)
(2018年)	【建築者】スクリーニング調査	: 2018年7月24日 (火) ~8月4日 (土)
	【建築者】本調査	: 2018年7月24日 (火) ~8月4日 (土)
	【検討者】スクリーニング調査	: 2018年10月17日 (水) ~10月30日 (火)
	【検討者】本調査	: 2018年10月17日 (水) ~10月30日 (火)
(2017年)	スクリーニング調査	: 2017年9月2日 (土) ~9月19日 (火)
	本調査	: 2017年9月2日 (土) ~9月19日 (火)

■ スクリーニング調査対象・本調査有効回答数

- |         |                             |                      |
|---------|-----------------------------|----------------------|
| (2020年) | スクリーニング : 285,384 サンプル      | 本調査 : 3,758サンプル (全国) |
| (2019年) | スクリーニング : 244,336 サンプル      | 本調査 : 3,764サンプル (全国) |
| (2018年) | スクリーニング : 【建築者】257,447 サンプル | 【検討者】263,095 サンプル    |
|         | 本調査 : 【建築者】1,845サンプル (全国)   | 【検討者】1,839サンプル (全国)  |
| (2017年) | スクリーニング : 261,421 サンプル      | 本調査 : 3,695サンプル (全国) |

■ 調査実施機関 株式会社マクロミル

※回収後、回答者の居住地により下記のとおり区分し、分析した

■有効回収サンプル数 (人)		地域			→	■ウエイトバック後の集計サンプル数 (人)		地域		
		首都圏	その他	計				首都圏	その他	計
2020年	建築者	409	1,475	1,884	→	建築者	358	1,526	1,884	
	検討者	508	1,366	1,874		検討者	440	1,434	1,874	
2019年	建築者	382	1,502	1,884	→	建築者	339	1,545	1,884	
	検討者	426	1,454	1,880		検討者	383	1,497	1,880	
2018年	建築者	373	1,472	1,845	→	建築者	329	1,516	1,845	
	検討者	399	1,440	1,839		検討者	385	1,454	1,839	
2017年	建築者	384	1,463	1,847	→	建築者	338	1,509	1,847	
	検討者	450	1,398	1,848		検討者	391	1,457	1,848	

[首都圏] 東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県

[その他] 上記首都圏以外の43道府県

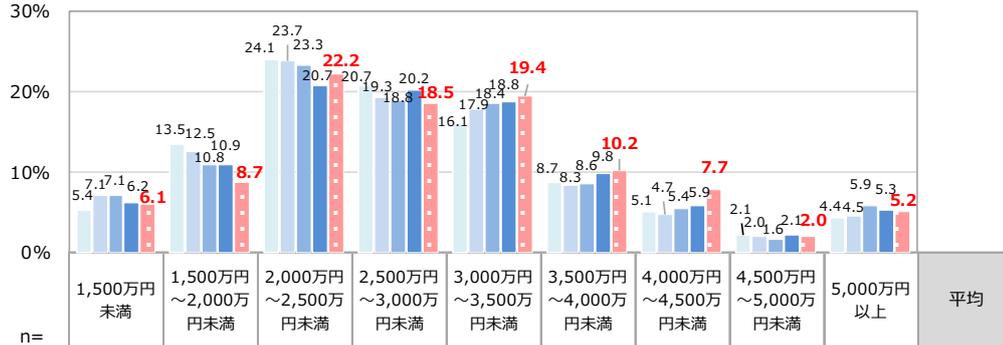
# 1 家づくりの建築費用（土地代を除く）

- ・ 建築者（全国）の建築費用（土地代を除く）は平均2,988万円。前年より109万円増加。
- ・ 建築者（首都圏）の建築費用（土地代を除く）は平均3,320万円。前年より255万円増加。
- ・ 全国・首都圏いずれも3,000万円以上回答者の割合が増加している。

## ■ 建築費用（土地代を除く） 建築者（全国／無回答および0円回答者を除く）

【数値自由回答】

2017 建築者（全国） 2018 建築者（全国） 2019 建築者（全国） 2020 建築者（全国） 2021 建築者（全国）



n=	1,500万円未満	1,500万円～2,000万円未満	2,000万円～2,500万円未満	2,500万円～3,000万円未満	3,000万円～3,500万円未満	3,500万円～4,000万円未満	4,000万円～4,500万円未満	4,500万円～5,000万円未満	5,000万円以上	平均	3,000万円以上計
2021 建築者（全国） (1,884)	6.1	8.7	22.2	18.5	19.4	10.2	7.7	2.0	5.2	2,988万円	44.5
2020 建築者（全国） (1,884)	6.2	10.9	20.7	20.2	18.8	9.8	5.9	2.1	5.3	2,879万円	41.9
2019 建築者（全国） (1,884)	7.1	10.8	23.3	18.8	18.4	8.6	5.4	1.6	5.9	2,902万円	39.9
2018 建築者（全国） (1,845)	7.1	12.5	23.7	19.3	17.9	8.3	4.7	2.0	4.5	2,807万円	37.4
2017 建築者（全国） (1,834)	5.4	13.5	24.1	20.7	16.1	8.7	5.1	2.1	4.4	2,775万円	36.4

(%) (%)

## ■ 建築費用（土地代を除く） 建築者（首都圏・首都圏以外／無回答および0円回答者を除く）

【数値自由回答】

n=	1,500万円未満	1,500万円～2,000万円未満	2,000万円～2,500万円未満	2,500万円～3,000万円未満	3,000万円～3,500万円未満	3,500万円～4,000万円未満	4,000万円～4,500万円未満	4,500万円～5,000万円未満	5,000万円以上	平均	3,000万円以上計
2021 建築者（首都圏） (350)	7.8	9.3	19.9	14.1	17.9	9.3	8.6	2.3	10.8	3,320万円	48.9
2020 建築者（首都圏） (358)	9.0	12.7	20.0	14.4	15.4	8.3	7.8	1.7	10.5	3,065万円	43.8
2019 建築者（首都圏） (339)	10.7	9.9	22.3	13.1	14.7	8.6	7.6	2.6	10.5	3,034万円	44.0
2018 建築者（首都圏） (329)	9.9	13.9	18.0	13.9	16.9	7.8	7.0	2.7	9.9	2,984万円	44.2
2017 建築者（首都圏） (336)	6.3	11.5	21.3	20.5	13.1	7.3	6.6	3.4	10.0	3,164万円	40.4

(%) (%)

n=	1,500万円未満	1,500万円～2,000万円未満	2,000万円～2,500万円未満	2,500万円～3,000万円未満	3,000万円～3,500万円未満	3,500万円～4,000万円未満	4,000万円～4,500万円未満	4,500万円～5,000万円未満	5,000万円以上	平均	3,000万円以上計
2021 建築者（首都圏以外） (1,534)	5.7	8.5	22.8	19.5	19.8	10.3	7.6	2.0	3.9	2,913万円	43.5
2020 建築者（首都圏以外） (1,526)	5.6	10.5	20.8	21.6	19.6	10.2	5.4	2.2	4.1	2,836万円	41.5
2019 建築者（首都圏以外） (1,545)	6.3	11.0	23.5	20.1	19.3	8.6	4.9	1.4	4.9	2,873万円	39.0
2018 建築者（首都圏以外） (1,516)	6.5	12.2	25.0	20.5	18.1	8.4	4.2	1.9	3.3	2,768万円	35.9
2017 建築者（首都圏以外） (1,499)	5.1	13.9	24.7	20.8	16.7	9.0	4.8	1.8	3.2	2,688万円	35.5

(%) (%)

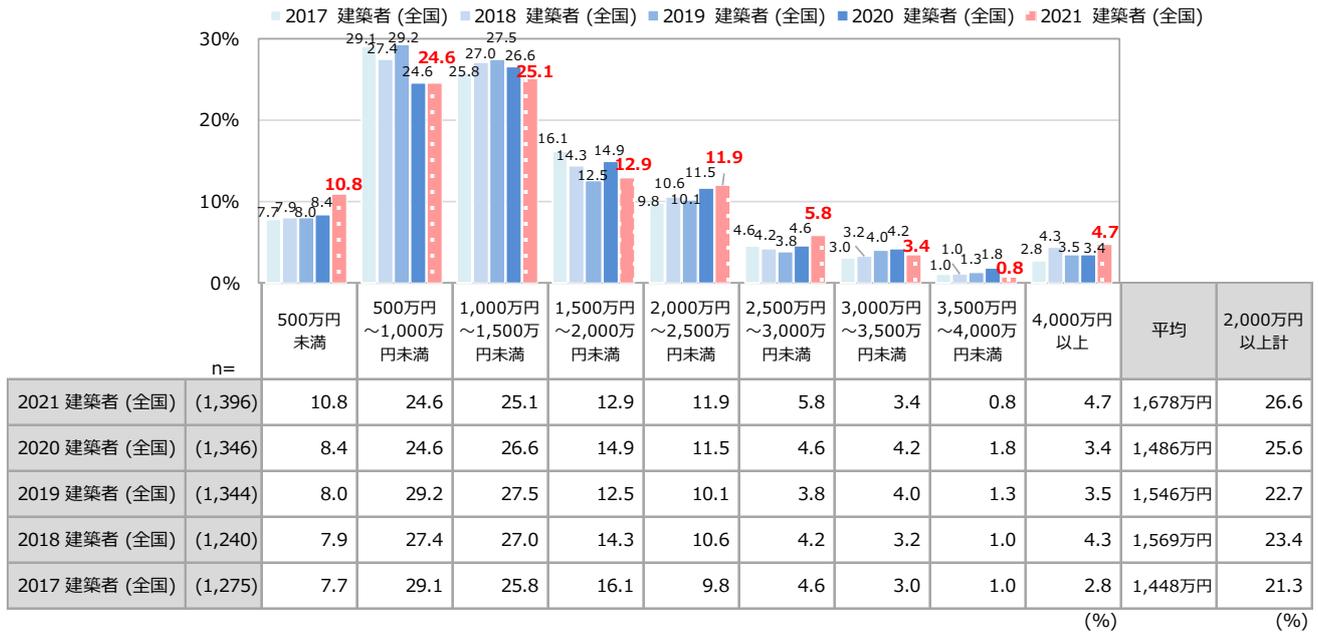
## 2 土地代

- ・ 建築者（全国／新規土地取得者）では、土地代が1,678万円と前年より192万円増加。
- ・ 建築者（首都圏／新規土地取得者）では、2,000万円以上の回答者が前年に比べ6.6ポイント増加。

※ 建築者（首都圏）では1億円を超える高額回答の影響により平均値は大きく増加している

### ■ 土地代 建築者（全国／新規土地取得者）

【数値自由回答】



### ■ 土地代 建築者（首都圏・首都圏以外／新規土地取得者）

【数値自由回答】

	500万円未満	500万円～1,000万円未満	1,000万円～1,500万円未満	1,500万円～2,000万円未満	2,000万円～2,500万円未満	2,500万円～3,000万円未満	3,000万円～3,500万円未満	3,500万円～4,000万円未満	4,000万円以上	平均	2,000万円以上計
2021 建築者 (首都圏)	3.7	7.7	12.7	15.4	18.1	10.4	12.4	3.3	16.4	3,043万円	60.5
2020 建築者 (首都圏)	4.3	8.2	17.0	16.7	17.0	9.2	11.7	4.6	11.3	2,266万円	53.9
2019 建築者 (首都圏)	4.3	13.4	14.6	11.9	17.0	7.1	12.6	6.3	12.6	2,382万円	55.7
2018 建築者 (首都圏)	3.9	8.2	15.5	13.3	19.7	9.4	7.7	5.2	17.2	2,608万円	59.2
2017 建築者 (首都圏)	2.4	8.1	17.4	19.8	13.4	13.0	8.5	4.9	12.6	2,278万円	52.2

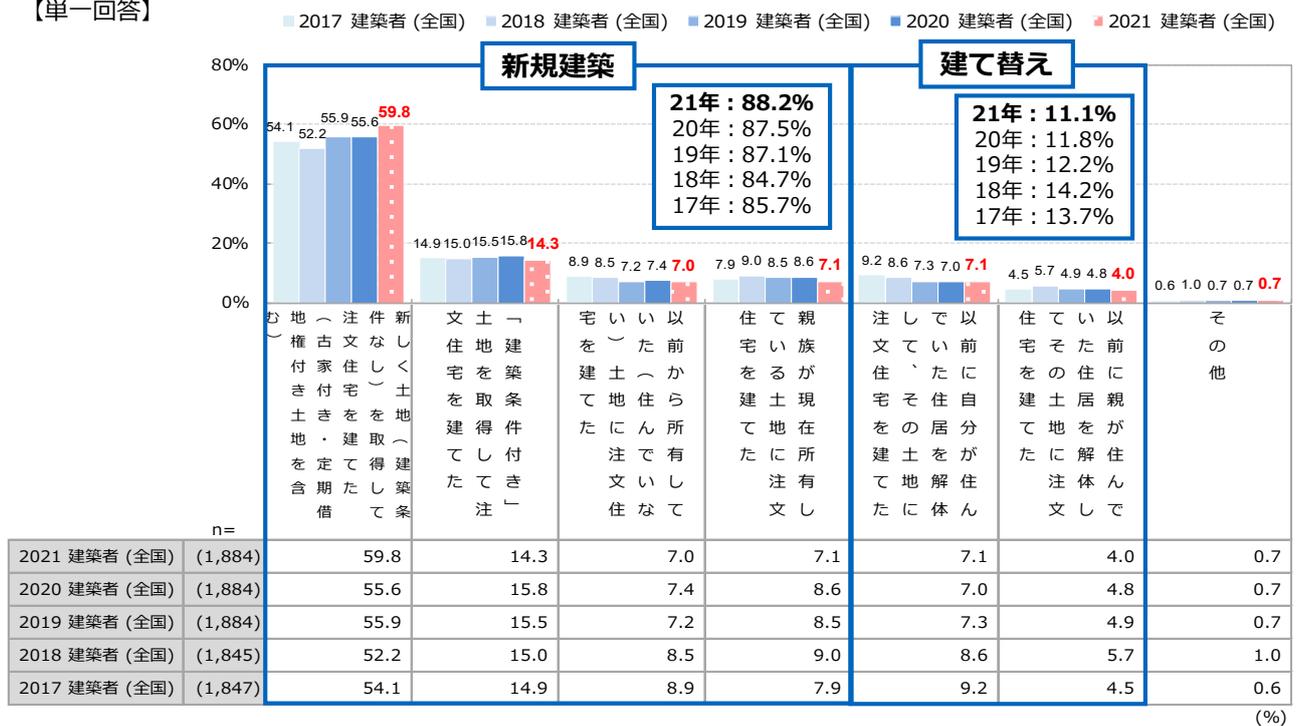
	500万円未満	500万円～1,000万円未満	1,000万円～1,500万円未満	1,500万円～2,000万円未満	2,000万円～2,500万円未満	2,500万円～3,000万円未満	3,000万円～3,500万円未満	3,500万円～4,000万円未満	4,000万円以上	平均	2,000万円以上計
2021 建築者 (首都圏以外)	12.5	28.5	28.0	12.4	10.5	4.7	1.4	0.2	2.0	1,361万円	18.7
2020 建築者 (首都圏以外)	9.3	28.3	28.8	14.5	10.3	3.6	2.6	1.1	1.7	1,311万円	19.2
2019 建築者 (首都圏以外)	8.7	32.4	30.1	12.7	8.8	3.1	2.3	0.3	1.6	1,378万円	16.1
2018 建築者 (首都圏以外)	8.7	31.2	29.3	14.5	8.8	3.2	2.3	0.2	1.8	1,363万円	16.2
2017 建築者 (首都圏以外)	8.8	33.4	27.5	15.4	9.1	2.9	1.9	0.3	0.8	1,277万円	14.9

### 3 新規建築と建て替えについて

- ・ 建築者（全国）では『新規建築』の割合が88.2%、『建て替え』の割合が11.1%。  
前年と比較し、大きな変化はみられない。
- ・ 建築者（首都圏）では「新しく土地を取得して注文住宅を建てた」が61.0%。前年より6.5ポイント増加。

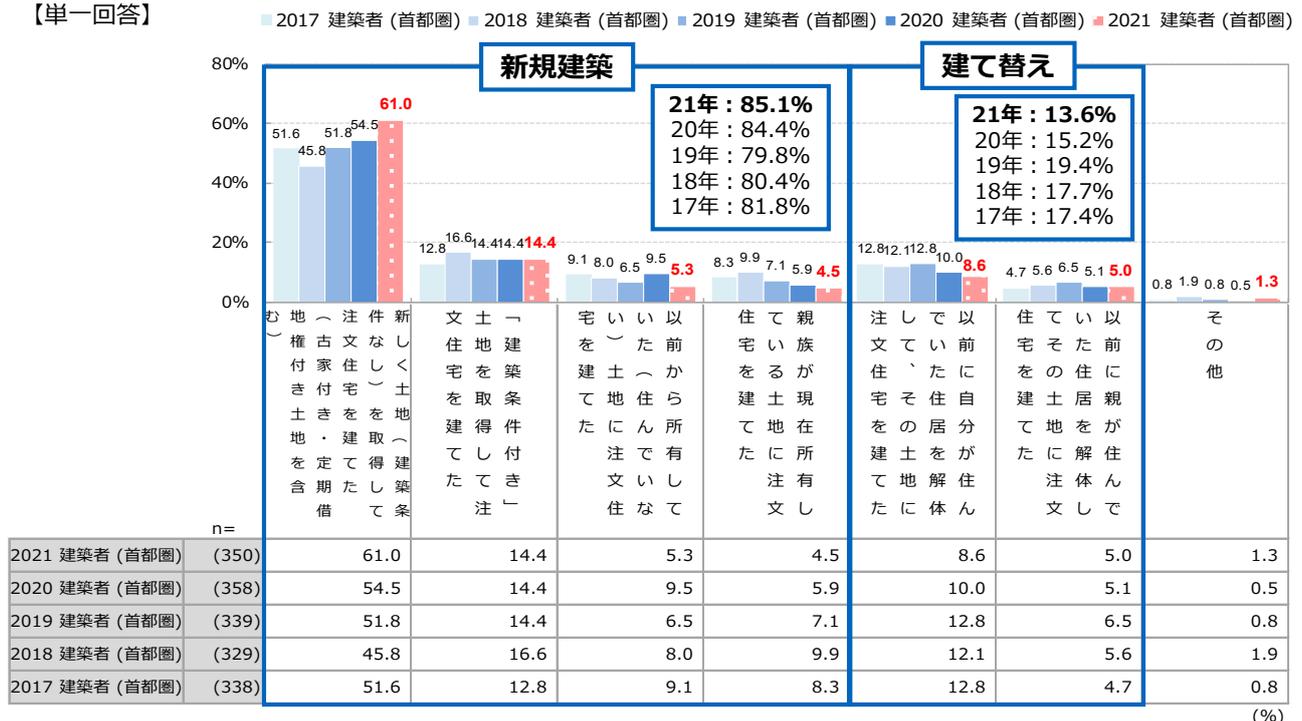
#### ■ 新規建築と建て替え 建築者（全国）

【単一回答】



#### ■ 新規建築と建て替え 建築者（首都圏）

【単一回答】

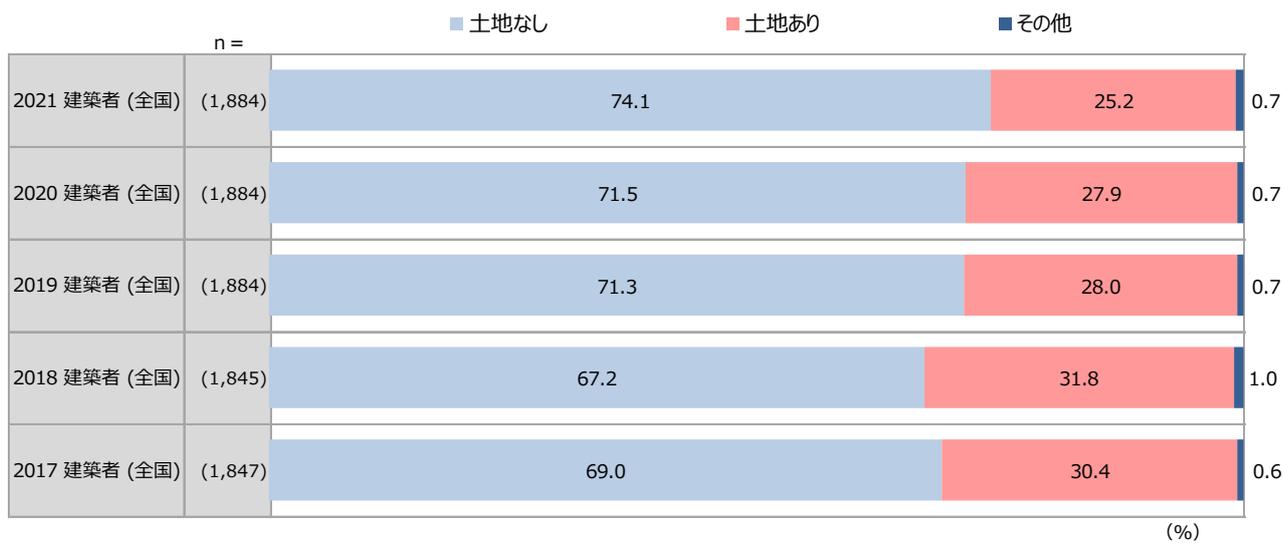


## 4 土地の有無

- ・ 建築者（全国）のうち、「土地なし」の割合は74.1%。前年から2.6ポイントの微増。
- ・ 建築者（首都圏）のうち、「土地なし」の割合は75.3%。前年から6.4ポイント増加し過去5年で最多。

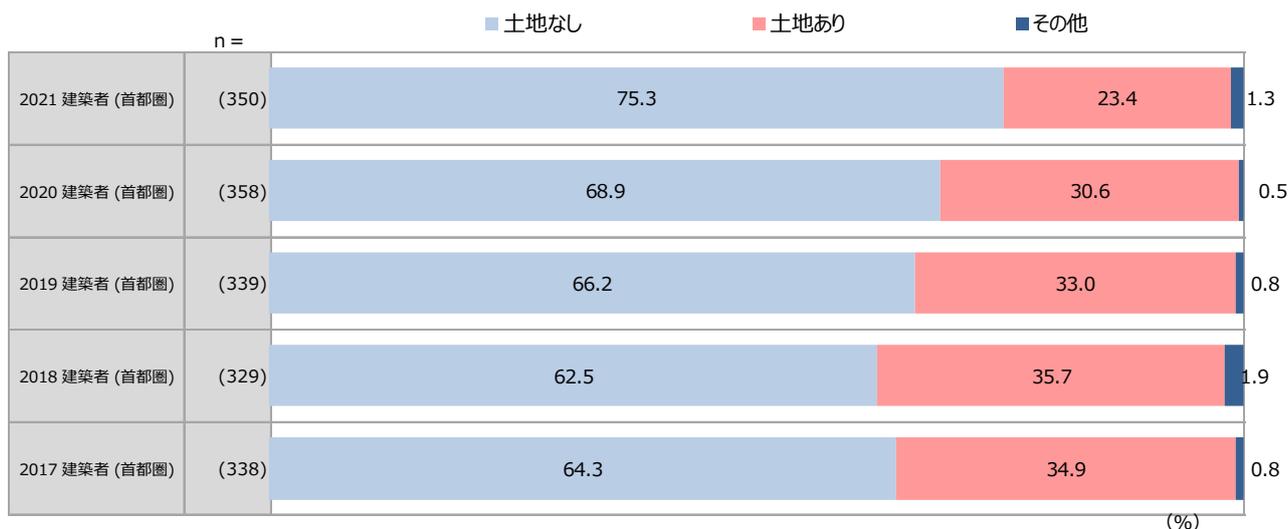
### ■ 注文住宅建築時の土地の有無 建築者（全国）

【単一回答】



### ■ 注文住宅建築時の土地の有無 建築者（首都圏）

【単一回答】



※「土地なし」（土地取得あり計）：「新しく土地（建築条件なし）を取得して注文住宅を建てた（古家付き・定期借地権付き土地を含む）」+「建築条件付き土地を取得して注文住宅を建てた」

※「土地あり」（土地取得なし計）：「以前から所有していた（住んでいない）土地に注文住宅を建てた」+「親族が現在所有している土地に注文住宅を建てた」+「以前に自分が住んでいた住居を解体して、その土地に注文住宅を建てた」+「以前に親が住んでいた住居を解体してその土地に注文住宅を建てた」

## 5 注文住宅建築の検討を始めるときに、困ったこと・気になったこと

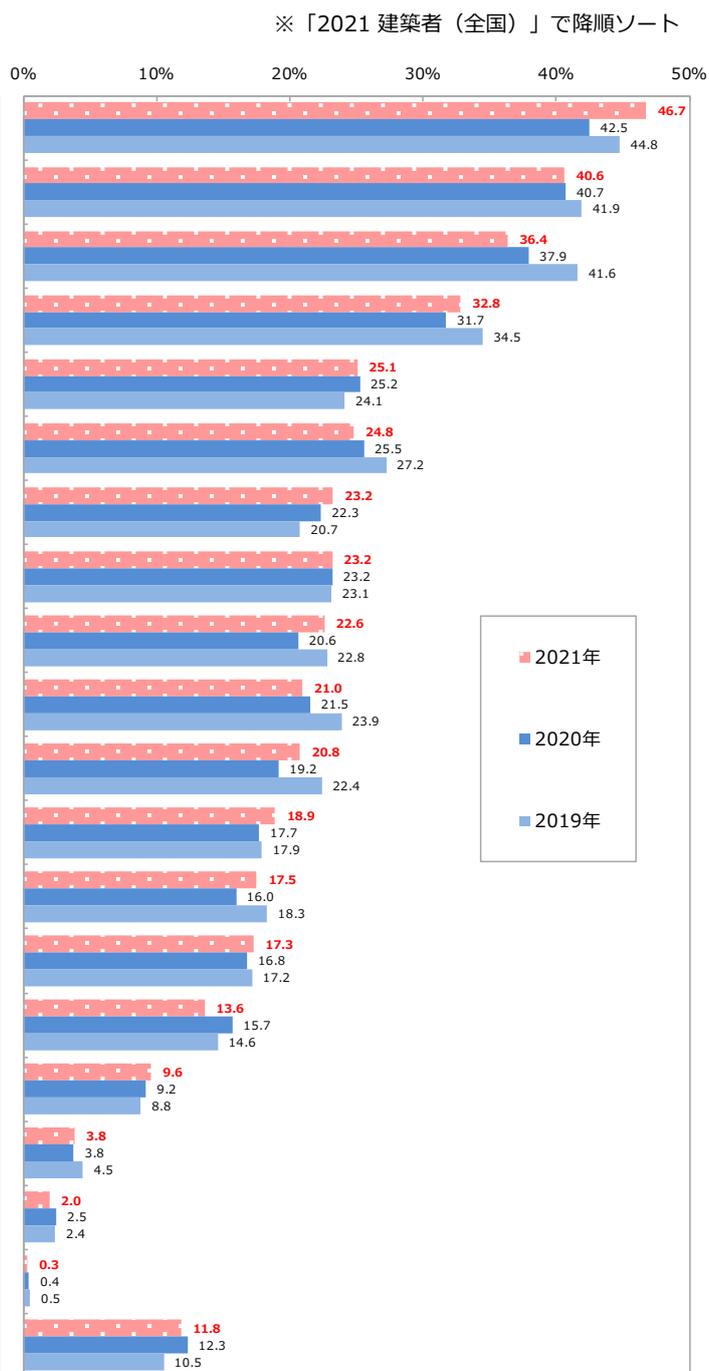
- ・ 建築者（全国）では、「最初に何から始めたらよいかわからない」が4.2ポイント増加。
- また、「条件に合った土地が見つからない」も2年続けて増加している。

### ■ 注文住宅建築の検討を始めるときに、困ったこと・気になったこと 建築者（全国）

【複数回答】

	建築者（全国）			2021年 -2020年 差分
	2019	2020	2021	
	n=1,884	1,884	1,884	
最初に何から始めたらよいかわからない	44.8	42.5	46.7	4.2
建築費用の目安が分からない	41.9	40.7	40.6	-0.1
自分たちに合った会社をどう探せばよいかわからない	41.6	37.9	36.4	-1.5
ローンを組めるかなど資金面のことが不安	34.5	31.7	32.8	1.1
何を見て探せばよいかわからない	24.1	25.2	25.1	-0.1
会社を決める際に、何を基準に判断してよいかわからない	27.2	25.5	24.8	-0.7
条件に合った土地が見つからない	20.7	22.3	23.2	0.9
今、家を建てるべきなのかわからない	23.1	23.2	23.2	0.0
大手ハウスメーカー以外にどんな会社があるかわからない	22.8	20.6	22.6	2.0
住宅総合展示場に行っても、各社の比較がしづらい	23.9	21.5	21.0	-0.5
検討のためにやることが多くて、面倒	22.4	19.2	20.8	1.6
土地の探し方が分からない	17.9	17.7	18.9	1.2
誰に相談すればよいかわからない	18.3	16.0	17.5	1.5
注文住宅を建築したいと思っているが、建売やマンションと比べて最善かどうか分からない	17.2	16.8	17.3	0.5
自分や家族の希望をうまく明確にできない	14.6	15.7	13.6	-2.1
土地と建物の費用バランスが合わない	8.8	9.2	9.6	0.4
家族・親族が乗り気ではない	4.5	3.8	3.8	0.0
近所に見られる展示場や施設があるかわからない または ない	2.4	2.5	2.0	-0.5
その他	0.5	0.4	0.3	-0.1
特になし	10.5	12.3	11.8	-0.5

(%)

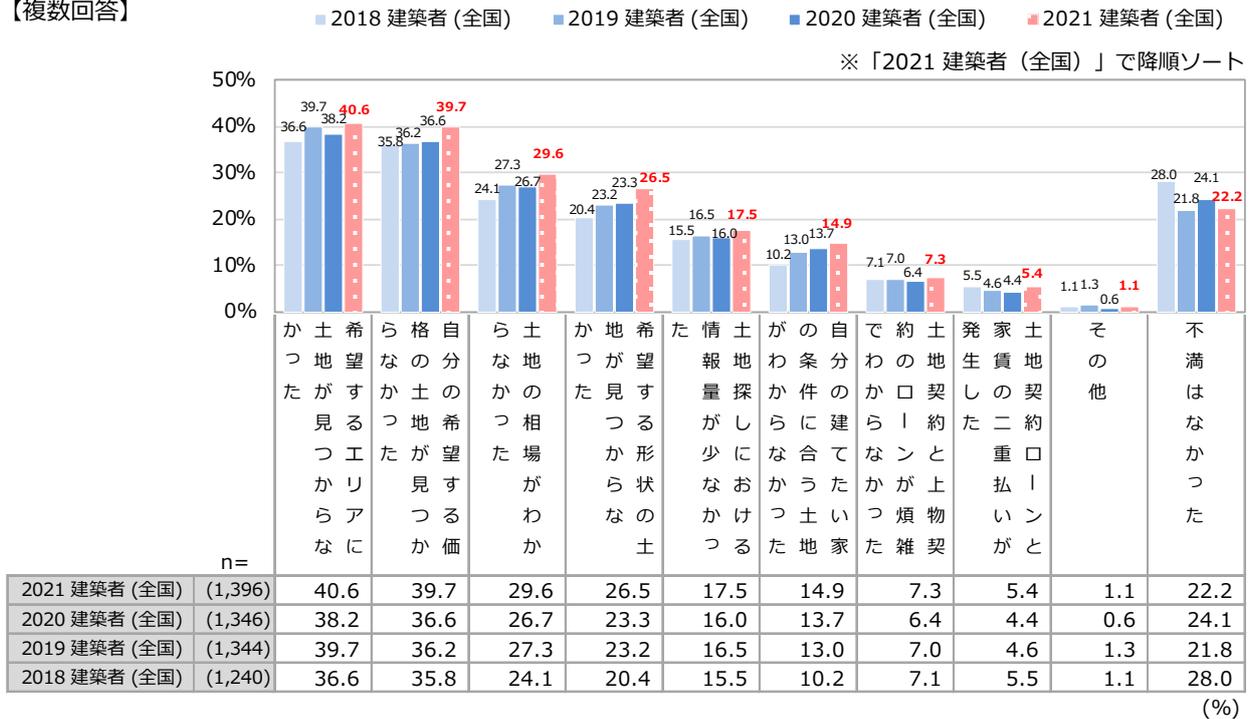


## 6 土地を探す際の不満

- ・ 建築者（全国／新規土地取得者）の土地探しの際の不満は、「希望するエリアに土地が見つからなかった」40.6%が最多。「自分の希望する価格の土地が見つからなかった」人は、前年比3.1ポイント増。
- ・ 建築者（首都圏／新規土地取得者）では、「希望するエリアに土地が見つからなかった」が前年に比べ6.5ポイント増加し、38.8%と最も多い回答となった。

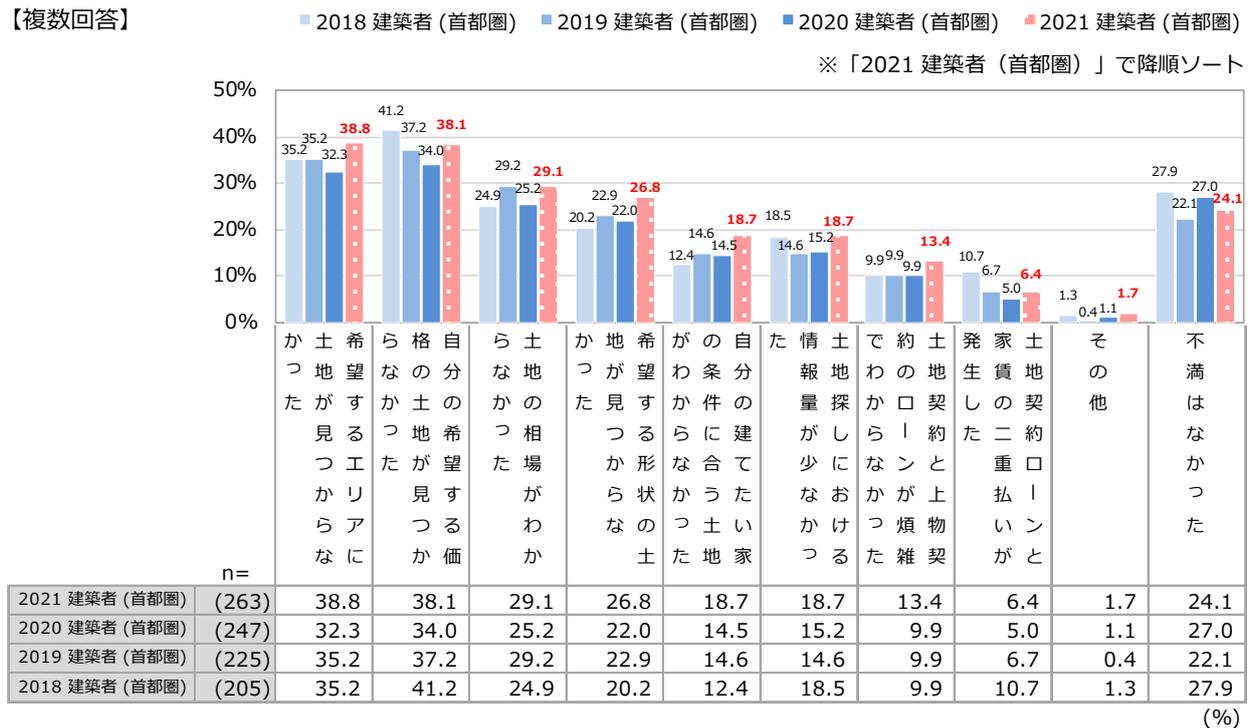
### ■ 土地を探す際の不満 建築者（全国／新規土地取得者）

【複数回答】



### ■ 土地を探す際の不満 建築者（首都圏／新規土地取得者）

【複数回答】



## 7 建築する際に重視した条件

・ 建築者（全国）では、前年との差が大きい順に「設計の自由度が高いこと」を重視した人が5.3ポイント、「子育てがしやすい間取りであること」が3.5ポイント、「間取り・プランが良いこと」が2.8ポイント増加。

### ■ 建築する際に重視した条件 建築者（全国）

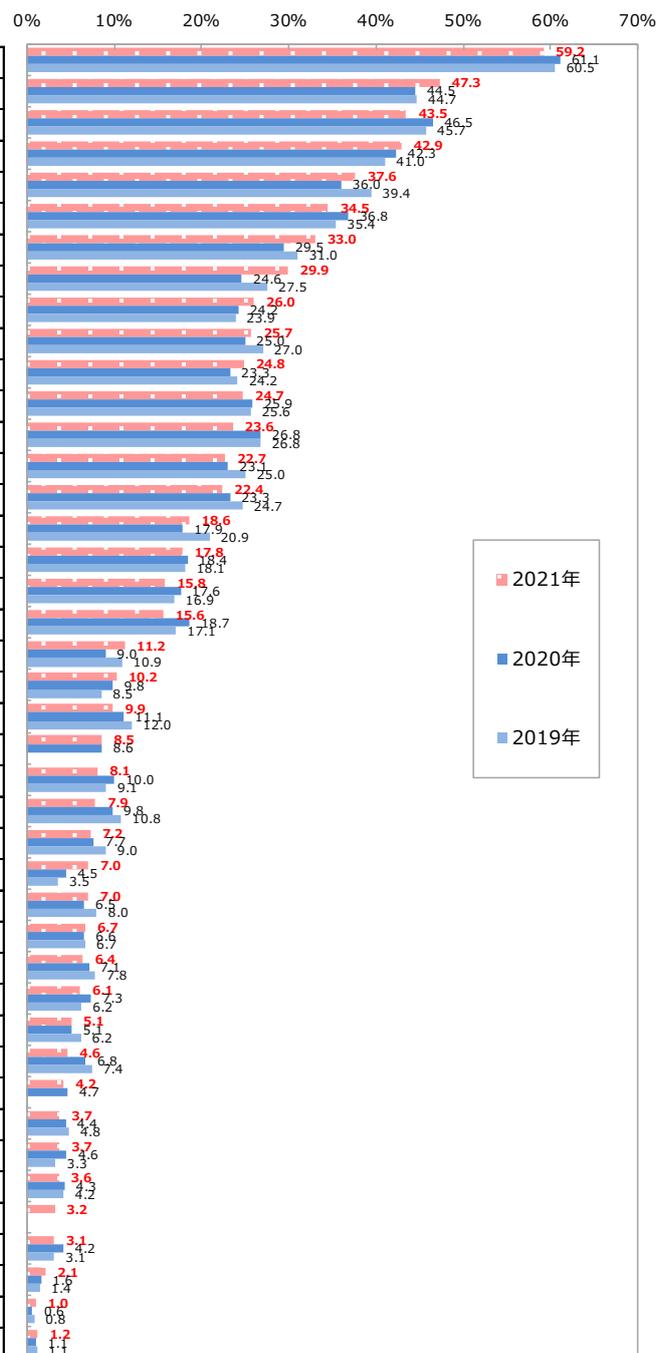
【複数回答】

	建築者（全国）			2021年 -2020年 差分
	2019	2020	2021	
n=	1,884	1,884	1,884	
耐震性に優れていること	60.5	61.1	59.2	-1.9
間取り・プランが良いこと	44.7	44.5	47.3	2.8
断熱性・気密性に優れていること	45.7	46.5	43.5	-3.0
家事がしやすい間取りであること	41.0	42.3	42.9	0.6
収納が充実していること	39.4	36.0	37.6	1.6
耐久性に優れていること（住宅の寿命が長い）	35.4	36.8	34.5	-2.3
子育てがしやすい間取りであること	31.0	29.5	33.0	3.5
設計の自由度が高いこと	27.5	24.6	29.9	5.3
メンテナンスコストが低いこと	23.9	24.2	26.0	1.8
外観のデザインが良いこと	27.0	25.0	25.7	0.7
住宅設備が充実していること	24.2	23.3	24.8	1.5
耐火性に優れていること	25.6	25.9	24.7	-1.2
アフターサービス及び保証制度が良いこと	26.8	26.8	23.6	-3.2
オール電化であること	25.0	23.1	22.7	-0.4
内装・インテリアのセンスが良いこと	24.7	23.3	22.4	-0.9
低価格／ローコストであること	20.9	17.9	18.6	0.7
太陽光発電を搭載すること	18.1	18.4	17.8	-0.6
省エネルギー性に優れていること	16.9	17.6	15.8	-1.8
採光・通風が良いこと	17.1	18.7	15.6	-3.1
防犯仕様が充実していること	10.9	9.0	11.2	2.2
性能数値が明確であること	8.5	9.8	10.2	0.4
内装材の品質が良いこと	12.0	11.1	9.9	-1.2
平屋であること	*	8.6	8.5	-0.1
木をふんだんに使っていること	9.1	10.0	8.1	-1.9
外装材の品質が良いこと	10.8	9.8	7.9	-1.9
ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）であること	9.0	7.7	7.2	-0.5
蓄電池を搭載すること	3.5	4.5	7.0	2.5
高級感があること	8.0	6.5	7.0	0.5
環境への配慮があること	6.7	6.6	6.7	0.1
健康に配慮した内装材（VOC、ホルムアルデヒド等含まない）を使用していること	7.8	7.1	6.4	-0.7
加齢配慮／バリアフリーの工夫があること	6.2	7.3	6.1	-1.2
個性的なデザインであること	6.2	5.1	5.1	0.0
天然素材を多く利用していること	7.4	6.8	4.6	-2.2
仕事しやすい間取りであること	*	4.7	4.2	-0.5
工期が短いこと	4.8	4.4	3.7	-0.7
HEMSを搭載すること	3.3	4.6	3.7	-0.9
2世帯同居の工夫があること	4.2	4.3	3.6	-0.7
地元の木材を使用していること	*	*	3.2	*
スマートハウスであること	3.1	4.2	3.1	-1.1
3階建て以上であること	1.4	1.6	2.1	0.5
輸入住宅であること	0.8	0.6	1.0	0.4
その他	1.1	1.1	1.2	0.1

(%)

\*は該当年度に選択肢なし

※「2021 建築者（全国）」で降順ソート



## 8 取り入れたい間取り

- ・地域別にみると、いずれのエリアにおいても「ウォークインクローゼット」が1位。
- ・ほとんどのエリアでは「パントリー」「カウンターキッチン」が2位・3位を占めている。特に、北海道・東北、首都圏、北陸・甲信越、近畿、中国・四国では、「パントリー」が前年比5ポイント以上増加。

### ■ 取り入れたい間取り 検討者（全国・各エリア）

【複数回答】

【全体】				【北海道・東北地方】				【北関東地方】			
順位	間取り	2021年 n=1,874	2020年 n=1,874	順位	間取り	2021年 n=187	2020年 n=196	順位	間取り	2021年 n=117	2020年 n=141
1	ウォークインクローゼット	37.3%	34.1%	1	ウォークインクローゼット	36.0%	36.8%	1	ウォークインクローゼット	41.4%	40.0%
2	パントリー※	33.2%	28.9%	2	パントリー※	34.2%	23.4%	2	パントリー※	36.8%	34.3%
3	カウンターキッチン	30.5%	29.7%	3	カウンターキッチン	30.4%	25.7%	3	カウンターキッチン	34.5%	33.3%
4	シューズクローク	27.7%	27.6%	4	室内干しスペース※	24.2%	34.5%	4	シューズクローク	31.0%	30.5%
5	室内干しスペース※	26.3%	27.2%		5		室内干しスペース※	27.6%	29.5%		
6	アイランドキッチン	22.8%	22.9%	6	アイランドキッチン	22.4%	22.2%	6	回遊動線※	19.5%	7.6%
7	畳コーナー	16.1%	18.5%	7	回遊動線※	17.4%	15.2%	7	アイランドキッチン	18.4%	22.9%
8	ゆっくり入浴できる広い浴室	15.4%	17.1%	8	ゆっくり入浴できる広い浴室	16.8%	20.5%		8		オープンなLDK
9	オープンなLDK	14.9%	17.8%	9	オープンなLDK	16.1%	17.0%	9	ゆっくり入浴できる広い浴室	16.1%	18.1%
10	回遊動線※	14.6%	11.8%	10	畳コーナー	13.7%	16.4%	10	高い天井高	14.9%	10.5%

【首都圏】				【北陸・甲信越地方】				【東海地方】			
順位	間取り	2021年 n=448	2020年 n=440	順位	間取り	2021年 n=183	2020年 n=150	順位	間取り	2021年 n=267	2020年 n=277
1	ウォークインクローゼット	30.3%	31.1%	1	ウォークインクローゼット	40.9%	32.8%	1	ウォークインクローゼット	40.8%	34.5%
2	カウンターキッチン	28.1%	25.2%	2	パントリー※	37.7%	27.9%	2	パントリー※	35.3%	41.3%
3	パントリー※	27.9%	22.8%	3	カウンターキッチン	36.5%	32.0%	3	シューズクローク	32.2%	31.1%
4	シューズクローク	24.7%	18.7%	4	室内干しスペース※	32.7%	39.3%	4	カウンターキッチン	30.4%	32.1%
5	アイランドキッチン	22.8%	22.6%	5	シューズクローク	27.7%	32.0%	5	室内干しスペース※	28.7%	30.4%
6	室内干しスペース※	22.4%	17.5%	6	アイランドキッチン	18.9%	23.0%	6	アイランドキッチン	22.5%	21.2%
7	ゆっくり入浴できる広い浴室	16.8%	15.7%		7		畳コーナー	21.3%	22.2%		
8	オープンなLDK	15.6%	19.5%	8	回遊動線※	15.7%	16.4%	8	回遊動線※	15.9%	12.3%
9	階段下収納	12.4%	11.0%	9	階段下収納	11.9%	13.1%	9	オープンなLDK	13.5%	16.4%
10	畳コーナー	10.7%	14.0%	10	吹き抜け	10.7%	18.9%	10	ウッドデッキ	12.8%	10.9%

【近畿地方】				【中国・四国地方】				【九州・沖縄地方】			
順位	間取り	2021年 n=266	2020年 n=282	順位	間取り	2021年 n=172	2020年 n=178	順位	間取り	2021年 n=234	2020年 n=210
1	ウォークインクローゼット	34.3%	32.5%	1	ウォークインクローゼット	41.1%	36.7%	1	ウォークインクローゼット	43.5%	34.5%
2	パントリー※	31.7%	23.5%	2	パントリー※	38.0%	30.2%	2	パントリー※	32.8%	33.9%
3	カウンターキッチン	29.0%	29.2%	3	カウンターキッチン	33.5%	31.4%	3	室内干しスペース※	28.5%	34.5%
4	シューズクローク			28.5%	27.8%	4	カウンターキッチン	28.0%	34.5%		
5	アイランドキッチン	25.4%	22.6%	5	室内干しスペース※	27.8%	29.6%	5	シューズクローク	27.4%	34.5%
6	室内干しスペース※	23.8%	19.9%	6	アイランドキッチン	24.7%	25.4%	6	アイランドキッチン	24.2%	24.7%
7	ゆっくり入浴できる広い浴室	19.5%	21.4%	7	畳コーナー	20.3%	18.9%	7	畳コーナー	18.3%	23.6%
8	畳コーナー	18.5%	16.3%	8	回遊動線※	16.5%	13.0%	8	回遊動線※	17.2%	13.2%
9	オープンなLDK	15.8%	15.7%		9			ウッドデッキ	16.7%	9.2%	
10	回遊動線※	13.9%	7.2%	10	オープンなLDK	13.9%	18.3%	10	オープンなLDK	16.1%	16.7%

※取り入れたい間取りについて、29項目＋その他で尋ね、各エリアごとに2021年のスコアの高い順に10位まで掲載

※調査票では以下のような（ ）付きで提示

パントリー：パントリー（キッチン付近に設置された大容量の収納）

室内干しスペース：室内干しスペース（洗濯など）

回遊動線：回遊動線（玄関/キッチン/洗面室回遊・キッチン/バス回遊などの間取り）

## 9 検討・来場行動社数

・建築者（全国）では、「社名を検索」「クチコミを見た」「建築会社のホームページを見た」などのネットで触れた社数は、いずれも微増。一方、「住宅展示場を訪問した」社数は減少傾向にある。

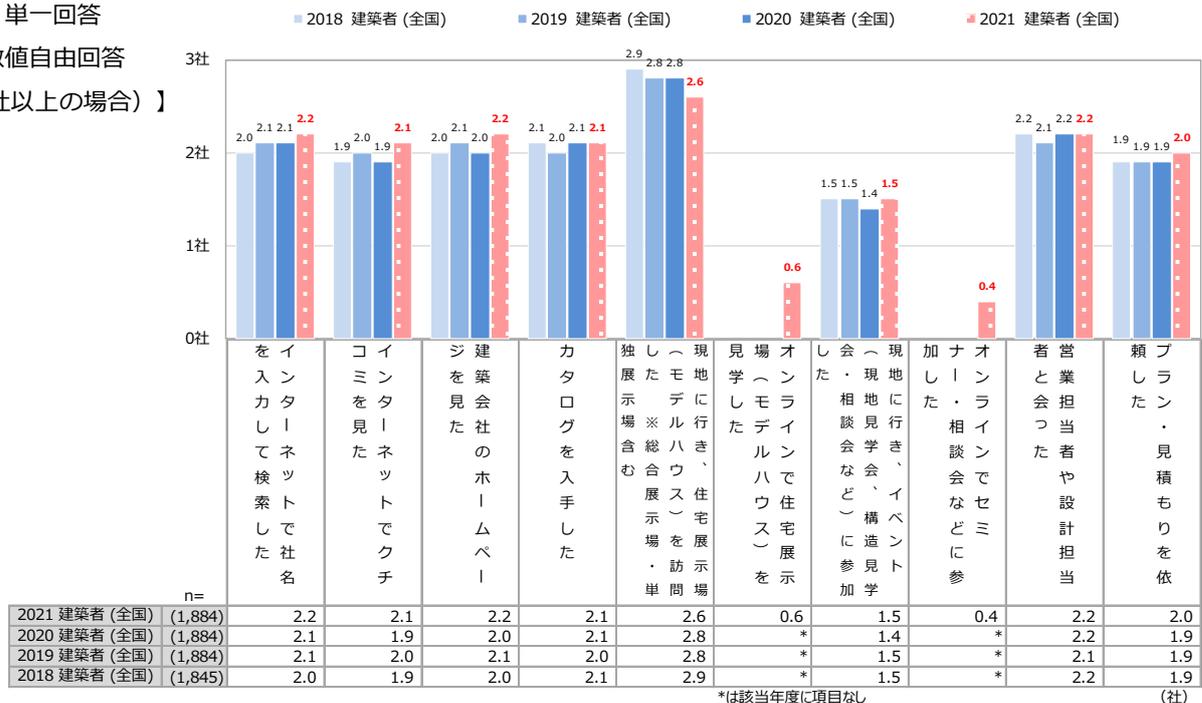
・建築者（首都圏）では、「社名を検索」「クチコミを見た」「建築会社のホームページを見た」などネット利用社数の伸びがより顕著。

### ■ 検討・来場行動社数（平均値） 建築者（全国）

【各・単一回答

+ 数値自由回答

（10社以上の場合）】

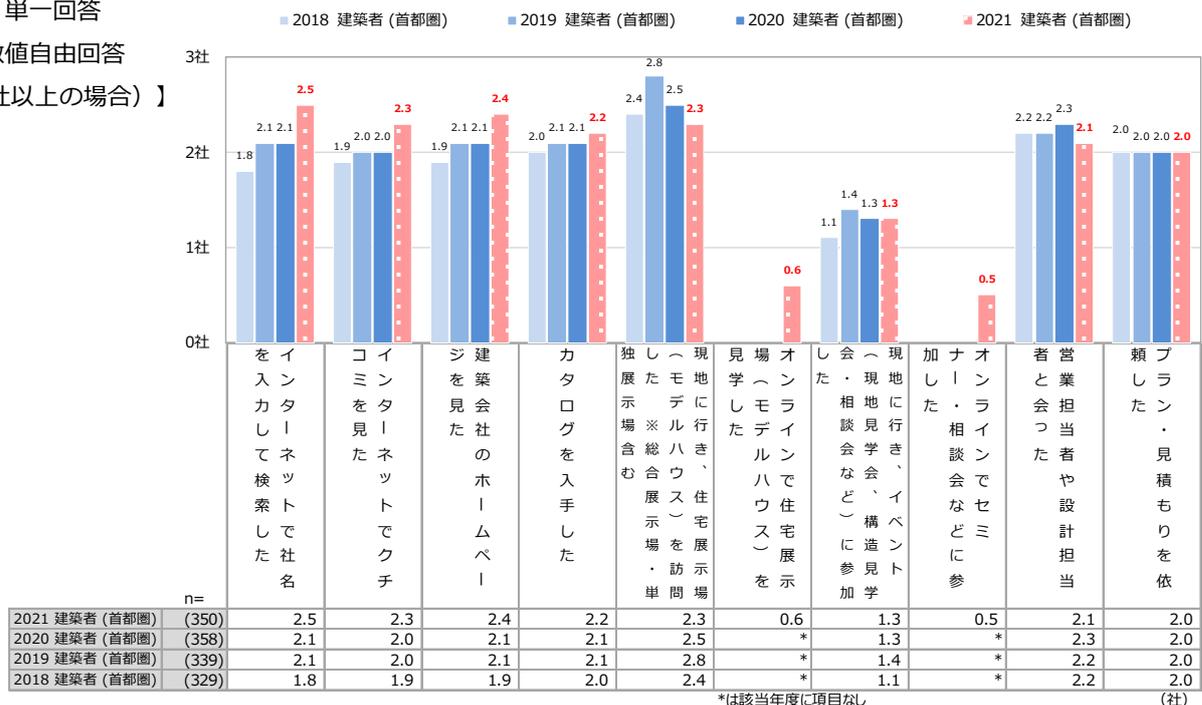


### ■ 検討・来場行動社数（平均値） 建築者（首都圏）

【各・単一回答

+ 数値自由回答

（10社以上の場合）】



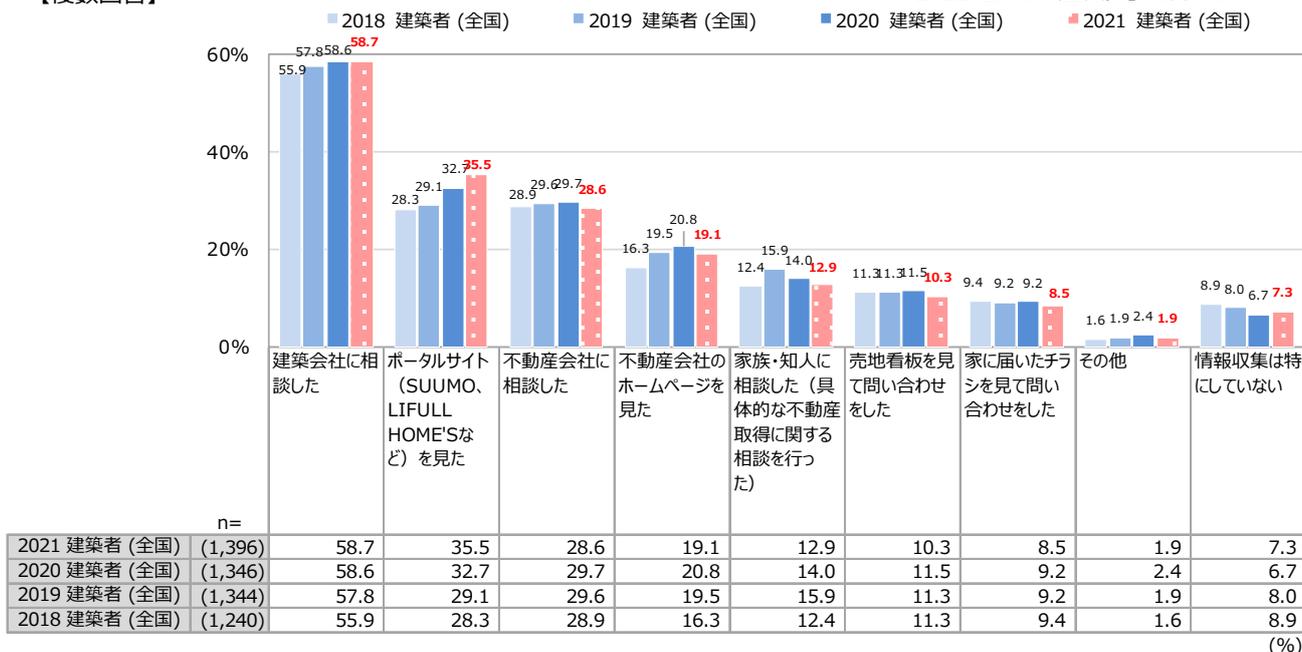
## 10 土地取得時の情報収集先

- ・ 建築者（全国／新規土地取得者）では、土地を探す際に「ポータルサイトを見た」人が3年続けて増加。
- ・ 建築者（首都圏／新規土地取得者）では、「売地看板を見て問い合わせをした」人が前年と比べて6.3ポイント減少。

### ■ 土地取得時の情報収集先 建築者（全国／新規土地取得者）

【複数回答】

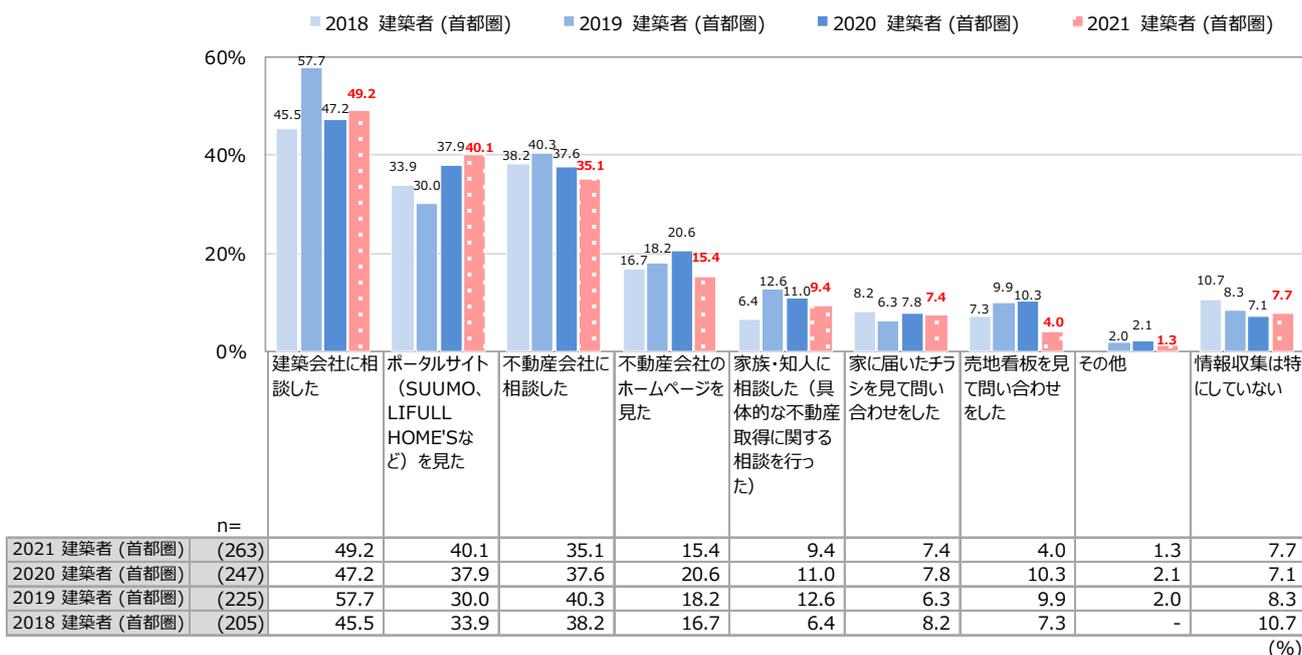
※「2021 建築者（全国）」で降順ソート



### ■ 土地取得時の情報収集先 建築者（首都圏／新規土地取得者）

【複数回答】

※「2021 建築者（首都圏）」で降順ソート



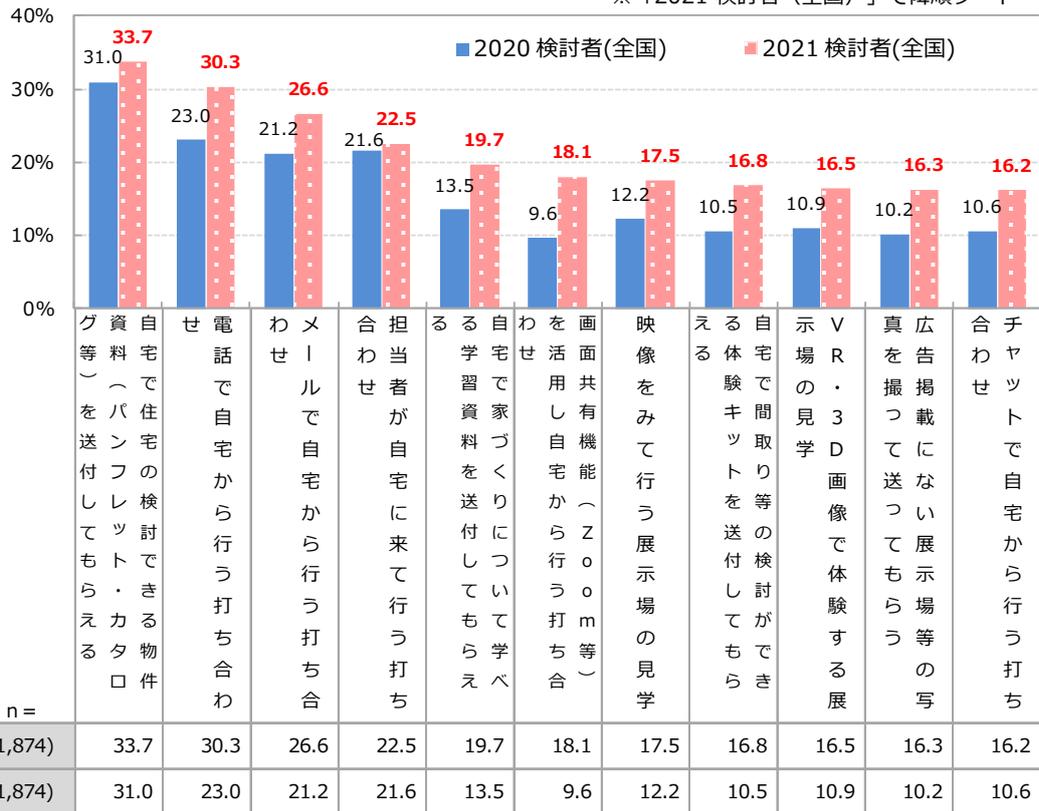
## 11 自宅等から行う検討方法の利用率

- ・検討者（全国）で「物件資料（パンフレット・カタログ等）送付」は33.7%の人が利用。
- ・全般に前年に比べ利用率が増加したが、特に「画面共有機能（Zoom等）」は前年比8.5ポイント増加し18.1%の人が利用した。

### ■ 自宅等から行う検討方法の利用率 検討者（全国・首都圏）

【各・単一回答】

※「2021 検討者（全国）」で降順ソート



検討者	n	物件資料（パンフレット・カタログ等）を送付してもらえる	自宅で住宅の検討できる物件	メールで自宅から行う打ち合わせ	担当者が自宅に来て行う打ち合わせ	学習資料を送付してもらって学ぶ	自宅づくりについて学ぶ	画面共有機能（Zoom等）を利用し自宅から行う打ち合わせ	映像をみて行う展示場の見学	体験キットを送付してもらえ	VR・3D画像で体験する展示場の見学	広告掲載にない展示場の写真	チャットで自宅から行う打ち合わせ
2021 検討者(全国)	(1,874)	33.7	30.3	26.6	22.5	19.7	18.1	17.5	16.8	16.5	16.3	16.2	
2020 検討者(全国)	(1,874)	31.0	23.0	21.2	21.6	13.5	9.6	12.2	10.5	10.9	10.2	10.6	
2021 検討者(首都圏)	(448)	33.9	35.6	29.8	22.6	23.2	21.8	21.7	21.3	18.5	19.2	18.5	
2020 検討者(首都圏)	(440)	30.7	29.5	27.8	23.6	15.7	14.6	16.5	13.8	14.0	15.4	16.7	

(%)

※各項目ごとに「利用したことがある」「利用したことはないが、知っている」「知らなかった」の3択で質問したうち、「利用したことがある」の割合

- ・ 建築者（全国）のZEH認知率は72.9%。2017年から2020年まで増加傾向であったが、頭打ちの様相。
- ・ ZEH認知者のうち、ZEHを導入した人は26.2%。前年から4.4ポイント増加し過去最高の導入率。
- ・ ZEH導入による光熱費の経済的メリットは、平均で8,060円/月。

■ ZEH認知状況 建築者（全国）

※認知計：「内容まで知っている」+「名前だけは知っている」

【単一回答】

	n =	■ 内容まで知っている	■ 名前だけは知っている	■ 名前も知らない	認知計
2021 建築者（全国）	(1,884)	26.8	46.1	27.1	72.9
2020 建築者（全国）	(1,884)	24.6	48.4	26.9	73.1
2019 建築者（全国）	(1,884)	24.5	45.9	29.6	70.4
2018 建築者（全国）	(1,845)	25.3	43.9	30.8	69.2
2017 建築者（全国）	(1,847)	23.2	41.0	35.8	64.2

(%)

■ ZEH認知者における導入検討状況 建築者（全国／ZEH認知者）

※導入検討計：「導入した」+「検討したがやめた」

【単一回答】

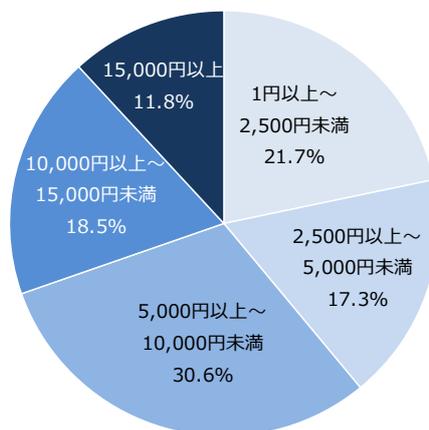
	n =	■ 導入した	■ 検討したがやめた	■ 全く検討していない	導入検討計
2021 建築者（全国）	(1,373)	26.2	32.4	41.5	58.5
2020 建築者（全国）	(1,377)	21.8	35.1	43.1	56.9
2019 建築者（全国）	(1,326)	20.6	36.6	42.8	57.2
2018 建築者（全国）	(1,276)	17.6	37.3	45.1	54.9
2017 建築者（全国）	(1,186)	17.7	34.5	47.8	52.2

(%)

■ ZEH導入による光熱費等の経済的メリット 建築者（全国／ZEH導入者）

【数値自由回答】

(n=317) ※0円回答者を除く



**平均  
8,060円/月**

### 13 ウッドショックの影響

・検討者（全国）の72.8%がウッドショックを認知。65.3%の人が関心を寄せている。実際に影響を受けた人は、39.2%。

・最も気になる人が多いのは、「費用が上がること」。「とても気になる」「やや気になる」で82.5%。実際に受けた影響としては、「予算を増やした／増やすかもしれない」が29.5%。

#### ■ ウッドショックの認知・関心・影響の有無 検討者（全国）

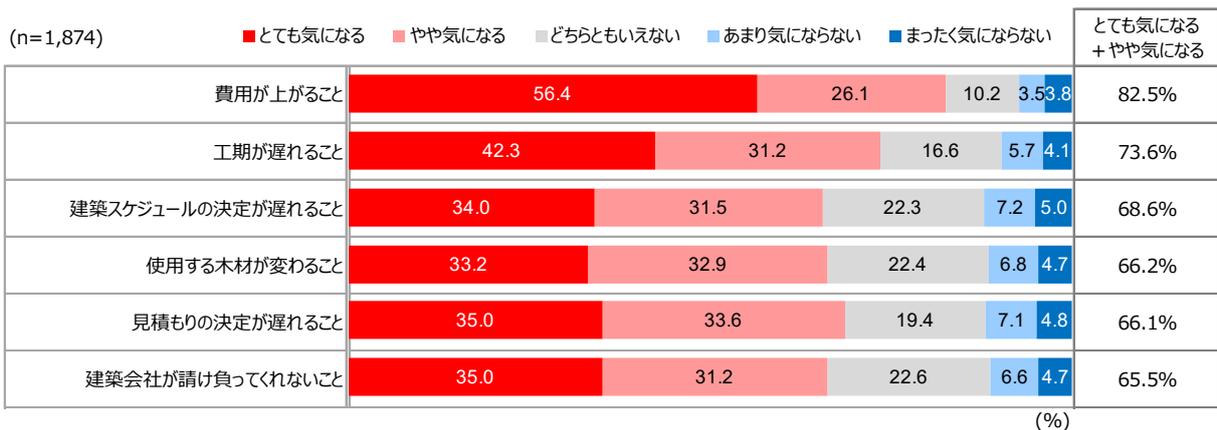
【各・単一回答】



#### ■ ウッドショックについて気になること 検討者（全国）

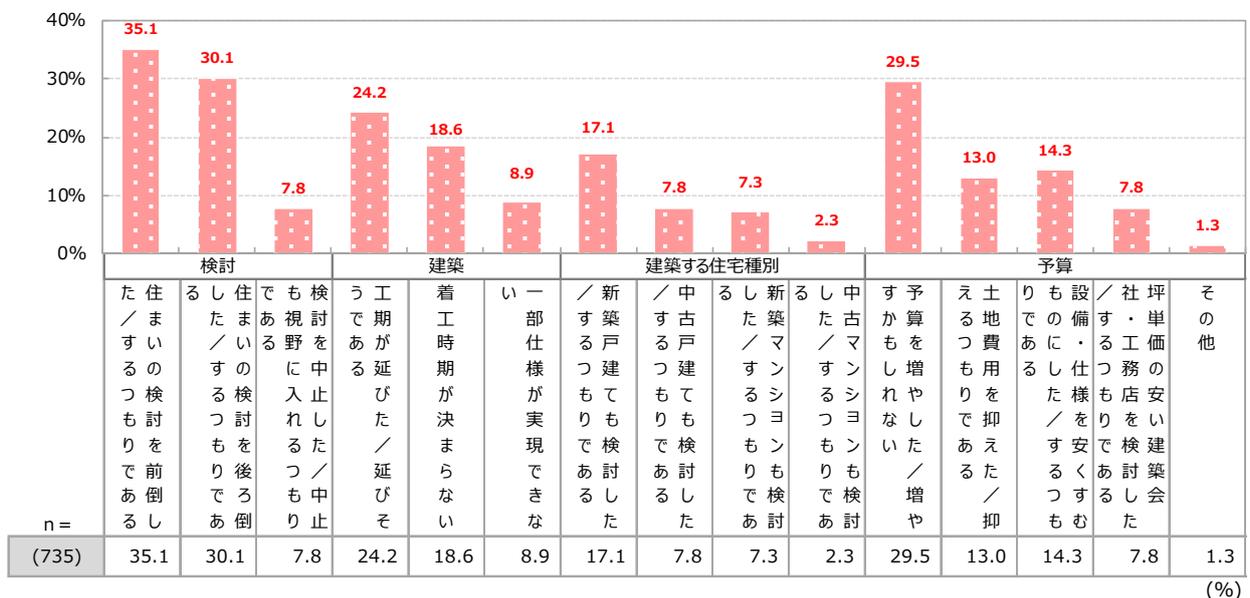
【各・単一回答】

※「とても気になる+やや気になる」で降順ソート



#### ■ ウッドショックの影響 検討者（全国／ウッドショック影響あり回答者）

【複数回答】



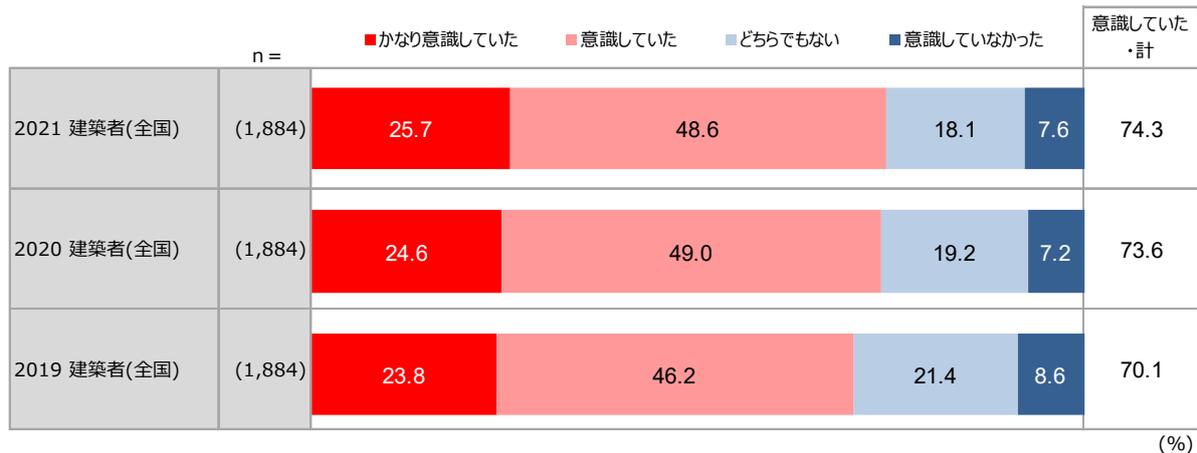
## 14 防災に関する意識と取り入れた防災対策

・ 建築者（全国）で、建築にあたり防災を「かなり意識していた」または「意識していた」と回答した人は74.3%。

・ 実際に取り入れた対策として、「地震に強い地盤」「地震に強い構造」といった地震対策は減少。本年度より追加した「ハザードマップを確認し、災害リスクを確認」は52.6%の人が実施している。

### ■ 防災に関する意識 建築者（全国）

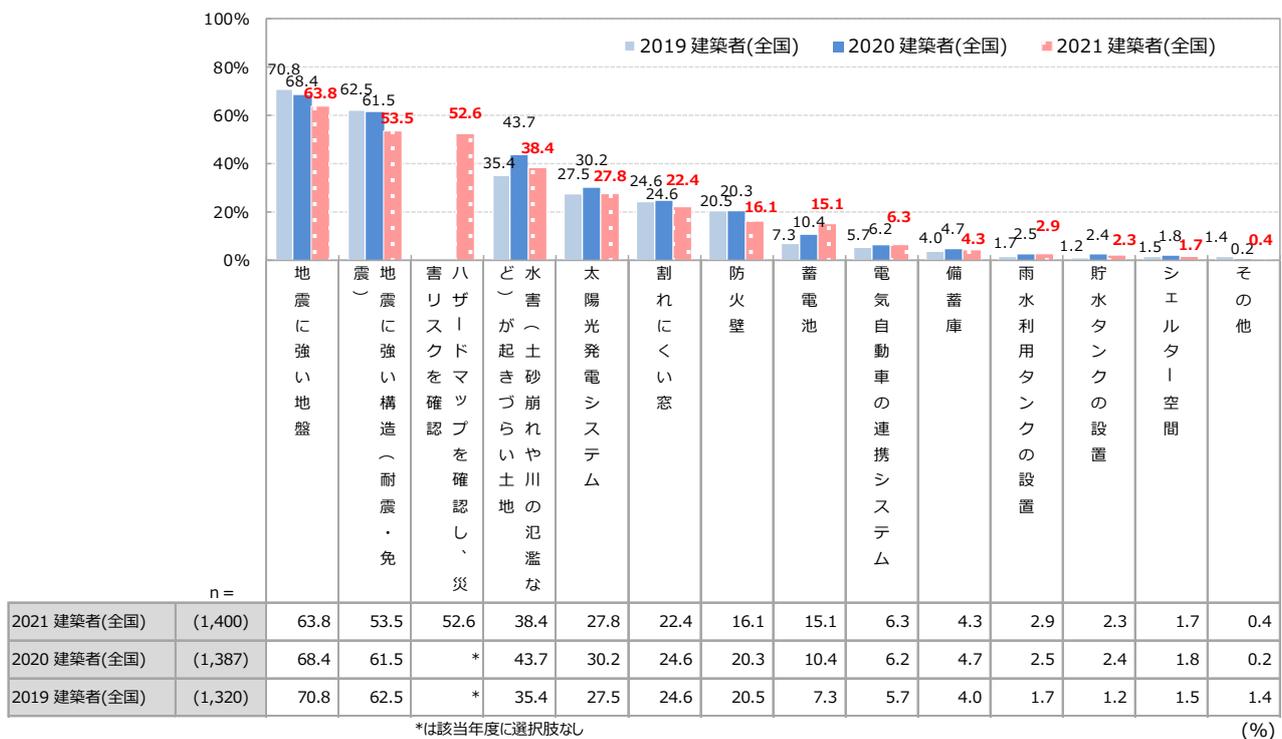
【単一回答】



### ■ 取り入れた防災対策 建築者（全国／意識していた人）

【複数回答】

※「2021 建築者（全国）」で降順ソート



リクルートが企画・運営するSUUMOブランドの情報誌メディアのご紹介です。

## HOUSING

大手住宅メーカーの情報が満載。  
はじめての家づくりを応援します



## SUUMO注文住宅

地元の住宅メーカー・工務店の  
最新情報をお届けします



- SUUMO注文住宅 東京で建てる
- SUUMO注文住宅 千葉で建てる
- SUUMO注文住宅 神奈川で建てる
- SUUMO注文住宅 埼玉で建てる
- SUUMO注文住宅 茨城で建てる
- SUUMO注文住宅 群馬で建てる
- SUUMO注文住宅 栃木で建てる
- SUUMO注文住宅 大阪で建てる
- SUUMO注文住宅 京都・滋賀で建てる
- SUUMO注文住宅 兵庫で建てる
- SUUMO注文住宅 東海で建てる
- SUUMO注文住宅 北海道で建てる
- SUUMO注文住宅 みやぎで建てる
- SUUMO注文住宅 広島で建てる
- SUUMO注文住宅 福岡・佐賀で建てる

## SUUMO注文住宅 (フリーペーパー)

家づくりのアイデアやノウハウ、  
スーモカウンターの無料講座などを紹介



- 北海道で家を建てる
- 東京で家を建てる
- 埼玉で家を建てる
- 千葉で家を建てる
- 神奈川で家を建てる
- 東海で家を建てる
- 大阪で家を建てる
- 兵庫で家を建てる
- 福岡で家を建てる

## SUUMO (WEB)

豊富な実例・会社情報から、  
希望条件に合う会社を紹介



<https://suumo.jp/>